

令和6年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
1 番	鈴木 和信	一問一答
1. 件名	JSMC 株式会社への幹線道路の拡幅計画は	
要旨	JSMC 株式会社の操業に伴い国道4号キタセキ交差点から、万葉の森入口交差点までの路線拡幅は、渋滞解消に欠かせない緊急の課題と考えるが、本村の取り組みを問う。 ① 村長はこれまで片側2車線化構想を掲げているが、操業までに間に合うのか。 ② JSMC 株式会社から県道大衡駒場線への接続または、奥田側からの侵入路を検討しているのか。 ③ ときわ台周辺道路を、JSMC 株式会社通勤者の進入禁止又はスクールゾーン設定の検討は。 ④ 衡下地区・奥田地区内の村道の速度規制の強化を図るべきでは。 ⑤ 村内の問題を検討するプロジェクトチームはいつ設置するのか。	
2. 件名	おおひら館のリニューアルで食と情報の拠点施設に	
要旨	今後大衡村は、企業進出に伴い飛躍的な発展が見込まれることから、おおひら館のリニューアルを図り、農産物・加工品・観光・情報の拠点施設『道の駅』にするべきではないか。村長の考えを問う。 ① オープン以来のおおひら館の来客数及び売上げの推移は。 ② 農産物加工施設の設置も考えてはどうか。 ③ 地場産品を使った食事処も検討すべきでないか。	
3. 件名	新型コロナ再流行に伴い、検査・治療費の公費支援は	
要旨	5類移行後変異株 KP3 が増えているが、検査や治療に高額な医療費がかかることから受診を控え重症化してしまうことが予想される、村独自に公費支援をする考えはないのか問う。 ① 現在、検査費・治療費の一般的な個人負担額は。 ② 未然防止のため検査キットを公共施設等に備えてはどうか。 ③ 本村でも公費支援を実施してはどうか。	

令和6年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	2 番	氏 名	佐野 英俊	質問形式：	一問一答
1. 件名	村と万葉まちづくりセンターとの関わりについて				
要旨	副村長が務めてきた万葉まちづくりセンターの社長が交代したとのことだが、村と万葉まちづくりセンターとの関わりについて問う。 ① 会社設立の経緯経過と会社への出資状況は。 ② 会社経営、特に経営悪化などへの出資者の関わりは。				
2. 件名	遊水地工事に伴い傷んだ道路の補修について				
要旨	吉田川流域の治水対策事業として進められた善川遊水地も完成したが、国県の責任でとされている工事に伴い傷んだ道路の補修計画・情報について問う。 ① 村道竹ノ内蒜袋線 ② 村道奥田大森線 ③ 県道大衡駒場線				
3. 件名	海老沢地区の通学について				
要旨	宅地開発及び住宅の分譲等が進み転入者も増加している現況から、海老沢地区の通学について問う。 ① 村及び海老沢地区の児童生徒と未就学児の実態は。 ② 児童生徒の減少対策として、海老沢地区から大衡小中学校への通学の考えは。				

令和6年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 3 番	氏 名 小川 克也	質問形式： 一問一答
1. 件名 部活動について		
要旨 教員の働き方改革や少子化により、部活動はこれまでの学校だけでの取り組みでは対応できなくなることが予想される。子供達がこれからも部活動が続けられる環境をさらに整備していく必要があると考えるが、以下の点について伺う。 ① 部活動の意義をどのように捉えているのか。 ② 加入状況と活動状況は。 ③ 部活動を担当している教員で、競技経験者の割合は。 ④ 外部人材の活用状況は。 ⑤ 地域移行についての取り組みと導入に向けての考えは。		

令和 6 年第 3 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏 名	質問形式：
4 番	石川 敏	一問一答
1. 件名 地域おこし協力隊の導入計画を問う		
要旨 国においては平成 21 年度から「地域おこし協力隊」の制度を創設して 15 年目を迎え、現在は全国で多くの自治体が行っている状況にある。 本村でも来年度から新規導入すべく準備を進めているが、地域おこし協力隊導入にかかる具体的な計画内容について問う。 ① 地域おこし分野における本村の課題は何か。 ② 地域おこし協力隊の活動業務内容や、期待する成果は。 ③ 協力隊員の募集内容、勤務条件、待遇等の詳細は。 ④ 導入までのスケジュールは。		
2. 件名 庁内機構再編の進捗状況は		
要旨 庁内各課の機構については、令和 5 年 11 月に一部課の事務分掌を見直し再編する考えを示したが、実施は当面見送り令和 7 年 4 月実施に向けて検討するとしているが、その後の経過や詳細については未だ示していない。再編方針を示してから約 1 年を経過するが、現在の進捗状況は。 ① 見直し検討している各課の業務内容は。 ② 庁内各課の職員人数、役職等の体制は。 ③ 再編に伴い役職にかかる各種職員手当の見直しはあるか。 ④ 職員定数や今後の職員採用にかかる方針は。		

令和6年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
5 番	細川 運一	一問一答
1. 件名	こども家庭センターへの取り組みについて	
要旨	母子保健と児童福祉に関する相談や支援を一体的に行う「こども家庭センター」の設置が、本年度から自治体の努力義務となったが、センターへの取り組みを問う。 ① 子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点で対応した子どもや多様な家庭環境に係る相談・支援の近年の状況と課題。 ② 要保護児童対策地域協議会は、どのような案件を扱い、何を決定するのか。 ③ こども家庭センターの設置年度とセンター長並びに職員体制のあり方。	
2. 件名	課の再編について	
要旨	昨年11月の全員協議会において、9課を12課にする行政組織機構再編案が示された。議員の意見を受けて検討している再編案の過程を問う。 ① 行政組織機構再編検討委員会設置要綱もあるが、9ヶ月の間にどのような体制で何回くらい会議が開催されたのか。 ② 大衡村行政組織規則で改正された事務分掌とその理由。 ③ 大衡村課設置条例の課の分掌事務に情報化社会に対応した事務を加える考えは。 ④ 課を再編するための条例の提案時期と村長の職員育成のための所信。	

令和 6 年第 3 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 6 番	氏 名 早坂 美華	質問形式： 一問一答
1. 件名 駒場川の堰改修について問う		
要旨 近年相次ぐ異常気象を起因とした大型台風の発生や、線状降水帯による集中豪雨など、水害・土砂災害等の気象災害は激甚化・頻発化している。本村においても例外ではなく、最近では大雨警報が出る事も珍しくなっており、未然に防げる災害は出来るだけ対応すべきである。大雨が発生した場合、駒場川の堰を起因とする災害発生リスクが増大する事から、実施計画には記載されているものの一向に進んでいない様に感じる。堰改修について以下の点について問う。 ① 板堰の改修が進まない原因は。 ② H29 年、議会だより臨時号において大郷町と協議中とあるが、その後の展開は。 ③ 防災の観点からも堰の改修は急務と思われるが、村としての考えは。		
2. 件名 大衡村 HP・SNS 等について問う		
要旨 情報化社会となっている今、HP や SNS はとても重要な役割になっている。「知りたい情報がすぐに HP 上で見つけられる」それが理想であるが、本村の HP では検索しても見つけづらいのが今の課題と感じる。SNS においても 2021 年 3 月から利用している X ではフォロワー 271 人、2021 年 5 月に登録している YouTube では登録者 13 人、5 本の動画である。そこで以下の点について問う。 ① 本村の魅力を伝える大衡村 HP について、検索しづらいとの声が多いがどう捉えている。 ② 保守業務で改善できる範囲は。 ③ HP 更新にあたり意識している点は。 ④ SNS 更新を今後どのように考えているか。		

令和 6 年第 3 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	7 番	氏 名	赤間 しづ江	質問形式：	一問一答
1. 件名					
老朽化した公共施設の今後の方向性は					
要旨					
建物の老朽化等を理由に利用停止、休業している施設がでてきている。次の3施設の建物の現状と今後の方向性について考えを問う。					
① 大衡城青少年交流館（民俗資料展示室併設）建築年、経過年数、老朽化の状況、民俗資料種別及び点数、管理費予算について。					
② 万葉茶屋（建築年、経過年数、建物の状況、休業の理由と時期、管理費予算）について。					
③ 旧学校給食センター（建築年、経過年数、建物の状況、管理費予算）について。					
④ 民俗資料は村民の協力により収集されたものである。気軽に訪れ目に触れられる状況にあるのが望ましい。展示場所等をどう考えているのか。					
⑤ 広大な万葉の森散策のお休み処として茶屋の存在は大きい。今後の方向性をどう考えるか。					
⑥ 新しい給食センターが建築され役目を終えた旧施設であるが、今後どうする考えか。					

令和 6 年第 3 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	8 番	氏 名	山本 信悟	質問形式：	一問一答
1. 件名					
半導体企業立地に伴う上下水道の整備について					
要旨					
半導体企業の立地が大きく報道されている。まだ工場の建設工事は未着手の状態であるが、半導体を製造するにあたっては、多くの水が必要と言われているため、立地に先立ち上下水道の整備を進める必要があると思われる。操業に向け、以下の3点について質問する。					
① 操業に向けて立地企業が必要とする水量に見合う上下水道管の整備は、どのようなになっているか。					
② 水源の状況と、水の安定供給は確保できるのか。					
③ 工事による渋滞等の地域住民への配慮は。					